

## 1. 改定の趣旨と計画期間

### 1) 趣旨

本事業は、3つの処理区で運営されており、平成15年度に野市処理区が単独公共下水道として、平成3年度に夜須、平成14年度に岸本処理区が特定環境保全公共下水道として供用されるようになりました。令和5年度末時点では、計画処理区域422haのうち、299.4ha(約70.9%)の整備が完了しております。

今後の人口減少に伴う収入減や将来の施設の老朽化に伴う更新需要への対応等、経営環境が厳しさを増していく状況の中で、将来にわたって、安定的に継続していくために、中長期的な視点で事業経営を行うために、令和2年3月に「下水道事業経営戦略(令和2～11年度)」を策定し、健全な経営の確保に努めています。

今回、策定から5年が経過し、使用料の改定等を踏まえ、計画の見直しが必要であることから、経営戦略を改定するものです。■**計画期間：令和7～16年度(10年間)**

## 2. 下水道事業の概要と取組状況

### 1) 下水道事業利用状況(R6.3.31現在)及び施設概要

下水道水洗化人口は8,680人で、市全体人口の約26.5%の方が利用しております。

#### 【施設の状況】

##### (1) 処理場施設

処理場名称	所在地	処理能力	処理方式
野市浄化センター	野市町土居	5,250 m <sup>3</sup> /日	オキシデーショディッチ
夜須浄化センター	夜須町千切	2,666 m <sup>3</sup> /日	オキシデーショディッチ
岸本浄化センター	香我美町岸本	800 m <sup>3</sup> /日	オキシデーショディッチ



##### (2) 污水ポンプ場

ポンプ場名称	処理区	所在地	晴天時最大揚水量
東町污水中継ポンプ場	野市処理区	野市町西野	5.00 m <sup>3</sup> /分
みどり野污水中継ポンプ場	野市処理区	野市町みどり野	1.48 m <sup>3</sup> /分

### 2) これまでの取組

#### ●地震対策

令和2年度に公共下水道施設ストックマネジメント実施方針を作成し、施設の計画的な改築・更新に努めています。

#### ●広域化・共同化

現状、高知県内の他市町村との広域化・共同化の予定はありませんが、「香南市排水処理構想」を策定し、将来的に処理場を野市浄化センターと夜須浄化センターの2か所にし、経営の効率化・最適化を図る計画としています。

#### ●民間活用

現在、施設維持管理業務、水質検査業務等を民間委託しています。また、民間企業や高知大学、高知県、日本下水道事業団とともに「オキシデーショディッチ法における二点DO制御装置システム」に協力し、汚水処理技術の開発とその普及展開に向けた取組を実施しています。

#### ●地方公営企業法の適用

令和2年度より、地方公営企業法の財務規定等を適用し経営基盤の強化・効率的な経営の実現に取り組んでいます。

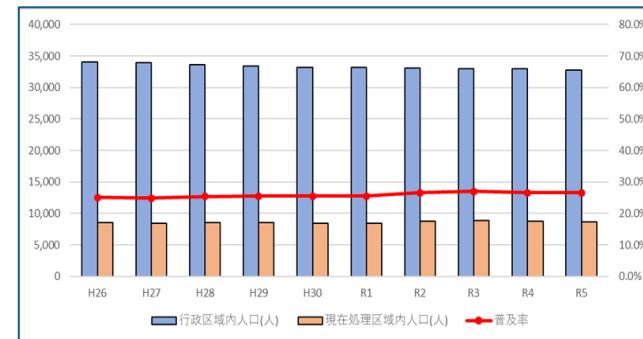
## 3. 現状の経営に係る状況

### 1) 収入に係る事項

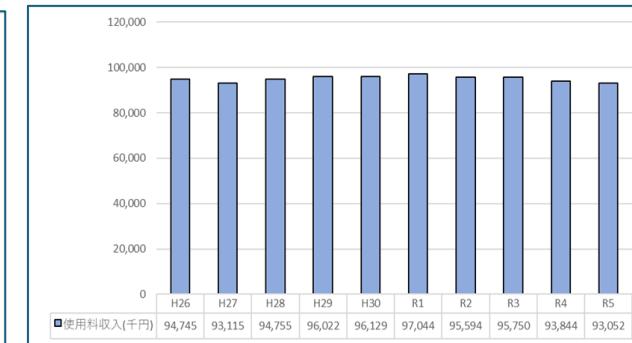
行政区域内人口は、平成26年度から令和5年度にかけて1,314人減少していますが、整備をすすめているため145人増加しています。

使用料収入は概ね横ばいで推移しています。

#### ➤ 人口の推移



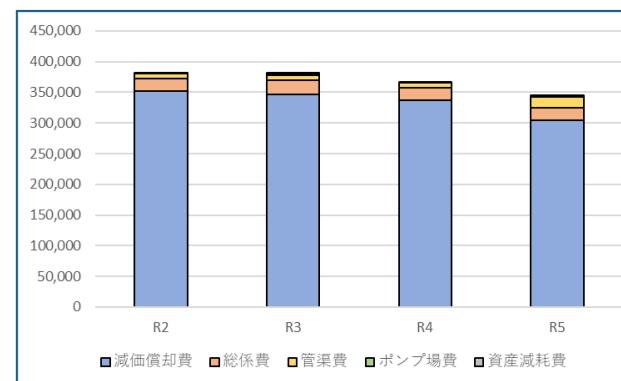
#### ➤ 使用料収入の推移



### 2) 支出に係る事項

維持管理費の大部分を占めている減価償却費は、減少傾向にあります。また、整備は毎年実施しており、直近10年間においては年平均2.8haが増加しています。

#### ➤ 維持管理費の推移



#### ➤ 整備状況

